

(別紙)

団体名 (病院名)	三好市	市立三野病院
--------------	-----	--------

1. 収支計画 (収益的収支)

(単位:百万円、%)

区分		年度					
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収	1. 医 業 収 益 a	643	619	600	681	683	686
	(1) 料 金 収 入	603	572	557	631	632	634
	(2) そ の 他	40	47	43	50	51	52
	うち他会計負担金	0	0	0	0	0	0
	2. 医 業 外 収 益	32	38	32	32	59	59
	(1) 他会計負担金・補助金	26	31	26	22	50	49
	(2) 国 (県) 補 助 金	0	0	0	0	0	0
	(3) そ の 他	6	7	6	10	9	10
	経 常 収 益 (A)	675	657	632	713	742	745
	入	1. 医 業 費 用 b	661	638	648	683	707
(1) 職 員 給 与 費 c		327	333	338	365	395	398
(2) 材 料 費		182	126	123	116	116	113
(3) 経 費		114	119	129	146	147	138
(4) 減 価 償 却 費		15	58	57	54	48	49
(5) そ の 他		23	2	1	2	1	70
2. 医 業 外 費 用		18	32	32	30	29	28
(1) 支 払 利 息		5	19	18	17	16	16
(2) そ の 他		13	13	14	13	13	12
経 常 費 用 (B)		679	670	680	713	736	796
出	経 常 損 益 (A)-(B) (C)	▲ 4	▲ 13	▲ 48	0	6	▲ 51
特別損益	1. 特 別 利 益 (D)	2	0	1	1	0	0
	2. 特 別 損 失 (E)	5	1	1	1	0	0
	特 別 損 益 (D)-(E) (F)	▲ 3	▲ 1	0	0	0	0
純 損 益 (C)+(F)	▲ 7	▲ 14	▲ 48	0	6	▲ 51	
累 積 欠 損 金 (G)	▲ 38	▲ 45	▲ 93	▲ 93	▲ 87	▲ 138	
不良債務	流 動 資 産 (ア)	249	278	259	287	344	334
	流 動 負 債 (イ)	32	28	30	30	30	30
	うち一時借入金	0	0	0	0	0	0
	翌年度繰越財源(ウ)	0	0	0	0	0	0
	当年度同意等債で未借入又は未発行の額(エ)	0	0	0	0	0	0
差引 不 良 債 務 (オ)	▲ 217	▲ 250	▲ 229	▲ 257	▲ 314	▲ 304	
{(イ)-(エ)}-{(ア)-(ウ)}							
単 年 度 資 金 不 足 額 (※)	▲ 58	▲ 33	21	▲ 28	▲ 57	10	
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	99.4	98.1	92.9	100.0	100.8	93.6	
不 良 債 務 比 率 $\frac{(オ)}{a} \times 100$	▲ 33.7	▲ 40.4	▲ 38.2	▲ 37.7	▲ 46.0	▲ 44.3	
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$	97.3	97.0	92.6	99.7	96.6	89.3	
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$	50.9	53.8	56.3	53.6	57.8	58.0	
地方財政法施行令第19条第1項により算定した資金の不足額 (H)	0	0	0	0	0	0	
地方財政法上の資金不足の割合 $\frac{(H)}{a} \times 100$	0	0	0	0	0	0	
地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の資金不足比率	0	0	0	0	0	0	
病 床 利 用 率	63.7	70.9	66.7	74.7	76.0	76.0	

(※)N年度における単年度資金不足額については、次の算式により算出すること。

○「N年度 単年度資金不足額」=(「N年度の不良債務額」-「N-1年度の不良債務額」)

・不良債務額が負の数となる場合(不良債務が発生しない場合)においても負の数で上記単年度資金不足額を算出すること

例)「22年度単年度資金不足額▲30百万円」=(「22年度不良債務額▲20百万円」-「21年度不良債務額10百万円」)

団体名 (病院名)	三好市	市立三野病院
--------------	-----	--------

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:百万円、%)

年度		年度						
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度	
収 入	1. 企 業 債	788	0	26	0	0	380	
	2. 他 会 計 出 資 金	0	0	0	0	0	0	
	3. 他 会 計 負 担 金	18	21	13	21	21	23	
	4. 他 会 計 借 入 金	0	0	0	0	0	0	
	5. 他 会 計 補 助 金	0	0	0	0	0	0	
	6. 国 (県) 補 助 金	70	0	0	0	0	0	
	7. そ の 他	0	0	0	0	0	0	
	収 入 計 (a)	876	21	39	21	21	403	
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)	0	0	0	0	0	0	
	前年度許可債で当年度借入分 (c)	0	0	0	0	0	0	
	純計(a)-(b)+(c) (A)	876	21	39	21	21	403	
	支 出	1. 建 設 改 良 費	923	3	3	29	30	516
		2. 企 業 債 償 還 金	27	31	46	11	11	10
3. 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金		0	0	0	0	0	0	
4. そ の 他		0	0	0	0	0	0	
支 出 計 (B)		950	34	49	40	41	526	
差 引 不 足 額 (B)-(A) (C)	74	13	10	19	20	123		
補 て ん 財 源	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金	72	11	10	19	20	23	
	2. 利 益 剰 余 金 処 分 額	0	0	0	0	0	0	
	3. 繰 越 工 事 資 金	0	0	0	0	0	100	
	4. そ の 他	2	2	0	0	0	0	
計 (D)	74	13	10	19	20	123		
補てん財源不足額 (C)-(D) (E)	0	0	0	0	0	0		
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (F)	0	0	0	0	0	0		
実質財源不足額 (E)-(F)	0	0	0	0	0	0		

- 複数の病院を有する事業にあつては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。
- 金額の単位は適宜変更することも可能。(例)千円単位。

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収 益 的 収 支	(8,998) 26,000	(7,337) 31,300	() 25,615	() 22,074	() 49,539	() 49,273
資 本 的 収 支	() 17,934	() 20,641	() 12,859	() 20,685	() 20,647	() 23,212
合 計	(8,998) 43,934	(7,337) 51,941	() 38,474	() 42,759	() 70,186	() 72,485

(注)

- ()内はうち基準外繰入金額を記入すること。
- 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。